



# 「長野県の子どもの自殺の現状と課題

## ～私たちにできること～

主催：長野県生涯学習推進センター 連携：長野県総合教育センター

共催：長野県公民館運営協議会、長野県健康福祉部保健・疾病対策課、上田市教育委員会

**\*新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し、講師は来場せず、オンラインでの講義となります。  
受講者の皆さんは、会場スクリーンを見ながらの受講となります。**

若年層を除く自殺者数は減少傾向にありますが、未成年者の自殺者数はやや増加傾向にあります。県内では未成年者の自殺死亡率が全国の中でも高い水準にあり、子どもの自殺対策は喫緊の課題です。

本講座では、子どもの自殺の実態について理解を深めるとともに、私たちが小さな気遣いで日常的にできる支援について学びます。



《開催日》 令和2年10月7日（水）

《会場》 上田市文化センター（上田文化会館大ホール）

《内容・日程》

【講師紹介】 <sup>しみず</sup>清水 <sup>やすゆき</sup>康之 氏

1972年、東京都生まれ。高校中退後、単身渡米し、米国ワシントン州レイクワシントン高校を卒業。1996年、国際基督教大学教養学部を卒業し、NHKに入局。「クローズアップ現代」などを担当し、自死遺児への取材から自殺問題に関わるようになる。2004年にNHKを退職し、「NPO法人自殺対策支援センター ライフリンク」を設立。以来、代表を務める。2009年から約2年間は内閣府参与（自殺対策緊急戦略チーム）、2018年からは長野県の「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」の委員としても活躍。著書『「自殺社会」から「生き心地の良い社会」へ』

受付	9:15～9:40
開講式	9:40～10:00
説明・講義	10:00～14:20 (12:00～13:00 昼食休憩)
説明	「長野県の子どもの自殺の現状及び対策について」
担当	長野県健康福祉部保健・疾病対策課
講義・演習	「大切な人の悩みに気付く、支える私たちに できること ～あなたもゲートキーパーに！～」
講師	長野県精神保健福祉センター
講義	「子どもの自殺の現状と対策の課題 ～いま私たちにできること～」
講師	NPO 法人自殺対策支援センター ライフリンク代表 清水 康之 氏
質疑応答	
まとめ（アンケート記入）	14:20～14:30

《申込み》 締切日：9月30日（水） 定員：100名（先着順といたします）

●申込書に記入の上、FAX、Eメール、または郵送で申し込んでください（電話も可）。当センターのホームページから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むこともできます。FAX、Eメールでの申込者へは、折り返し受付確認の連絡をします。

●長野県総合教育センターとの連携講座のため、県費負担の教職員は追加募集の対象となりますので、総合教育センターへお申込み下さい。（総合教育センター「研修講座案内」p.6 受講の手引 II-4 参照）

《その他》

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。当日朝、体調が悪い方は参加をご遠慮ください。

●この講座は、生涯学習推進員（「学びの達人」）認定の対象講座です。

●講座が急に中止になることもありますので、講座前日に必ずホームページまたはお電話にて、**講座開催の有無をご確認ください。** ●録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。

**参加費無料!**

問合せ・申込先：長野県生涯学習推進センター 〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

（所長）木下 巨一 （担当）藤村 ゆかり

TEL：0263-53-8822 FAX：0263-53-8825

E-mail：shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

ホームページ URL：http://www.pref.nagano.lg.jp/shogaigakushu/

HPはコチラ →

